

熊本県熊本市におけるICTの技術仕様の検証のための地域実証

＜概要＞ 熊本赤十字病院を中心とした地域コミュニティにおいて、エネルギー消費の実態を見える化し、そのデータと過去の実績データ等から電力使用量の予測シミュレート等のための仕様を構築する。また、将来的に必要とされる、地域蓄電情報システム及び電力融通システムの制度検討を行う。

- ＜成果＞
- ・インターネットVPNを介してクラウド型サーバへ集約するためネットワーク仕様
 - ・収集した情報の配信・閲覧のためのネットワーク仕様
 - ・省エネルギー行動を促進するための、プッシュ型の情報配信仕様
 - ・収集データ及び仮想データを基にしたシミュレーションによる電力融通システムの仕様

＜成果の活用や今後の展開＞

- ・全国92の赤十字病院全体で共有し、他の同種の取組の際に展開
- ・構築したモデルの一部を他の実装モデルにも展開
- ・他のさらなる実装モデルで実証を重ね、電力融通による負荷平準化の実現を目指す

○実施場所：熊本県熊本市

○事業者：熊本赤十字病院、日本赤十字病院熊本健康管理センター、熊本県赤十字血液センター、パナソニックシステムソリューションズジャパン(株)、サンテン(株)、東京工業大学

